

インフォメーション

病院・福祉施設の

看護・介護スタッフ募集

応募

まずは、お電話ください。
面接時に詳しい勤務体系等
ご説明させていただきます。

勤務時間 ▶ 法人規程による
給与・休暇 ▶ 入職施設により異なる
待遇 ▶ 詳細面談にて説明
勤務先 ▶ 右記の施設

清水会グループ 統括本部 採用係
☎06-6952-5188

〒535-0022 大阪市旭区新森3丁目1-12
URL <http://www.seisukai.net/staff.html>

医療法人 清水会

● 鶴見緑地病院
● おひさま園
● 森小路 清水会クリニック

社会福祉法人 清水福祉会

● さくら苑
● ケアハウス鶴見緑地
● 城東こすもす苑
● 鶴見緑地苑
● サービス付き高齢者向け住宅 さくら

Webでも
随時更新中!



編集後記

▼「これからの特養」についての対談。個々の入所者に適したサービスの実施、地域行事への参加。また、今後施設が目指すべき“もう一つのわが家”。内容の濃い対話になった。

▼熱心に展開された合同事例発表会。これからの老人介護施設が、どのような対策を講じ、実行に移していくかを考えさせられた。

▼新コーナー誕生。管理栄養士による身体に良く美味しい簡単なレシピの紹介。第1回目は春野菜を使った《黒酢サンラータン》。

▼病気に関するQ&A相談コーナーも新設。気になる症状について、伊達ドクターにわかりやすく解説してもらった。(Y)

医療と介護。
そして、その未来へ
清水会グループ



医療法人 清水会
森小路 清水会クリニック
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-24
☎06-6958-7070 06-6952-7755



社会福祉法人 清水福祉会
介護保険特定施設 **ケアハウス鶴見緑地**
〒570-0044 守口市南寺方南通3-4-16
☎06-6998-3003 06-6998-3001



医療法人 清水会
鶴見緑地病院
〒570-0044 守口市南寺方南通3-4-8
☎06-6997-0101 06-6992-0151



医療法人 清水会
トム・ソーヤ 訪問看護ステーション
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6956-0505 06-6956-0808



社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム **城東こすもす苑**
〒536-0016 大阪市城東区蒲生2-2-38
☎06-6933-2002 06-6933-2333



医療法人 清水会
介護老人保健施設 **おひさま園**
〒535-0021 大阪市旭区清水2-1-21
☎06-6952-0101 06-6957-0202



社会福祉法人 清水福祉会
介護老人福祉施設 **さくら苑**
〒535-0021 大阪市旭区清水3-15-23
☎06-6957-8008 06-6957-8009



社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム **鶴見緑地苑**
〒570-0032 守口市菊水通3-16-2
☎06-6995-5005 06-6995-5225



医療法人 清水会
ミズノ胃腸科内科整形
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6952-5058 06-6952-5311



社会福祉法人 清水福祉会
サービス付き高齢者向け住宅 **さくら苑**
〒535-0001 大阪市旭区太子橋2-8-31
☎06-4254-3003 06-6951-1001

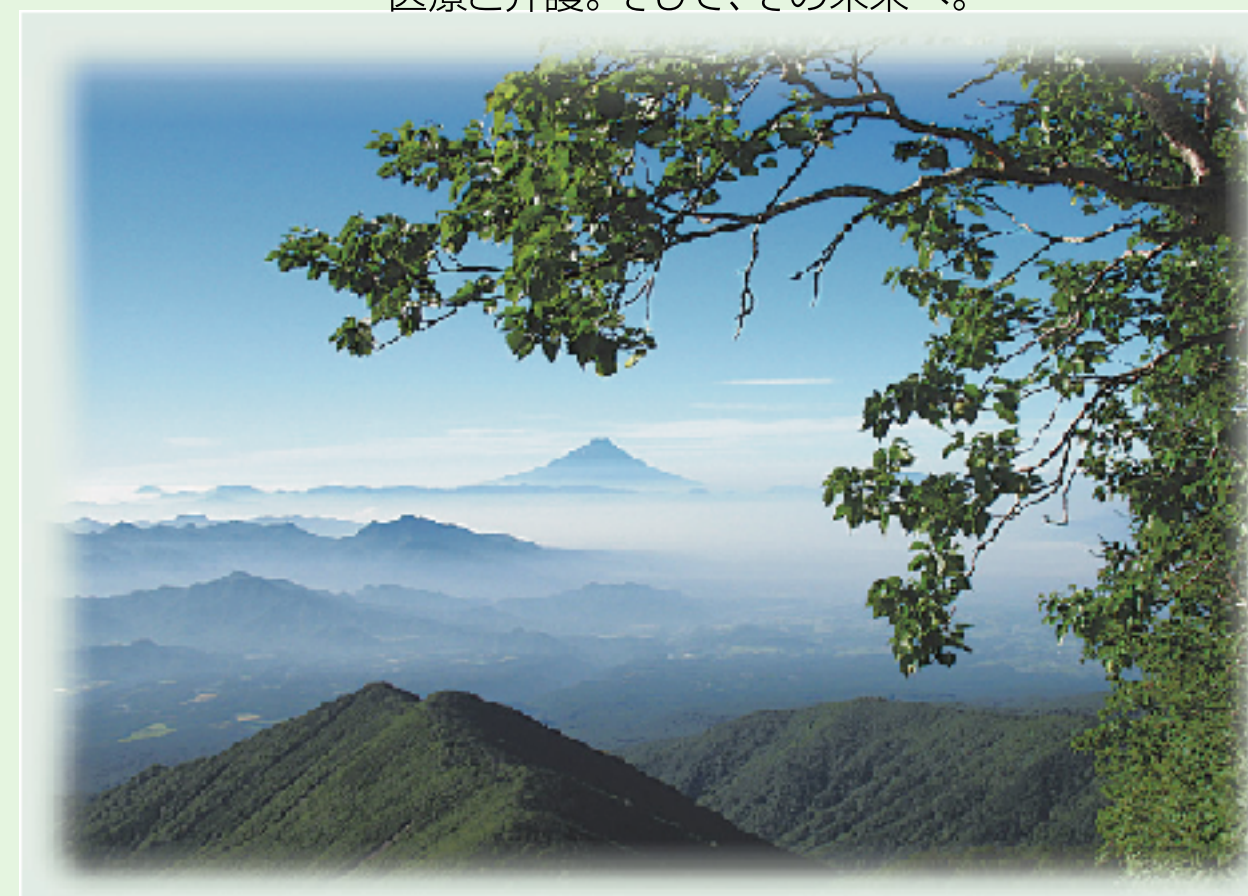


社会福祉法人 清水福祉会
サービス付き高齢者向け住宅 **さくら苑**
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6958-7007 06-6952-7733

清水会グループ URL <http://www.seisukai.net/>



医療と介護。そして、その未来へ。



Seisui

Contents

- 02・03 特集「これからの特養」
- 04 事例研究
- 05 クローズアップ／新施設紹介
- 06 入職式／気になる症状
- 07 地域交流バザー／レシピ紹介

表紙写真／富士山
撮影：山内康雄Dr.（鶴見緑地病院）

2013.05 Vol.07

『これからの特養』を語る。

さくら苑 対談:菊野 施設長／久田 看護部長



KIKUNO KAZUO

久田 満足していただける介護のためには、十分な職員の配置が必要です。国の指針では、利用者3人に1人の介護職員を配置する、3:1の基準が示されていますが、さくら苑では、2:1の比率で手厚くカバーしています。それでも事務量の増加で、思い通りの介護が出来ていないのが現状です。

菊野 特養全体としては、施設が増えてきたとはいえ、入所を希望する人の数をカバーするにはかなりの数が不足しています。いきおい待機者が増えることになります。なかでも、特養は、比較的費用が安いために希望者が集中して、お申し込みいただいても、ご要望にすぐに対応できないのが現状です。その際は、清水会グループのネットワークで、できる限りの対応をさせていただきます。

い祭りなど、10か所以上に出演させていただきました。

菊野 地域からのご支援としては、施設の諸行事にボランティアで参加していただいたり、屋台を出してもらったり、大変お世話になっています。お花を植えに来ていただくのも大変ありがたく思っています。地域住民の触れ合いの場を提供したいとの基本的な考えに立って推進しています。



「もう一つのわが家」であるための視点を常に忘れずに

——在宅のような特養生活を送っていただく施設として、さくら苑の目指すものは何でしょうか。

菊野 施設の形態として、ユニット型と従来型がありますが、さくら苑は4人室と2人室及び個室(1人室)からなる従来型です。新しくオープンするところは、ユニット型が中心になっています。個を大切にしたいという要望からユニット型が増えてきたわけですが、その一方で、人と人の交流を求める人も増える傾向にあります。そのような人には、従来型が持つ良さが見直されてきているとも言えます。さくら苑として、ユニット型への移行ということはありませんが、目指す方向としては、ツールをたくさん作っておいて、入居者さまの意思で選んでいただくという参加型がよいのではないかと考えています。

久田 マンパワーの不足が、サービスの質の低下につながってはならないと思います。そのために、さくら苑としては、職員目標を5項目に明記して、毎朝唱和して確認するようにしています。たとえばその一つにこうあります。「『もう一つのわが家』として、自分ならどのような生活がしたいかという視点を忘れません」。これは、施設で



HISADA HIROMI

ある前に、『家』であり続ける。また、ここで働く職員として、自分自身が将来入所したいと思える施設にしようと日々努力していくことを確認したものです。

菊野 いい環境とは何か。施設の内容が充実していることは当然ですが、大事なことは施設に入っても自宅と同じような生活を営めるように考えてケアを提供することです。終の棲家として、いかに好ましい環境で生活していただけるかを最も重要な課題として運営に携わっていきたいと思っています。

理念

- 1.私達は 医療、介護、福祉を通じ地域に貢献する。
- 2.私達は 多くの方々に愛される施設をめざす。
- 3.私達は 調和のとれた、豊かな人間性の育成に
つとめ、誇りと責任を持ち、日々研鑽を重ねる。

施設の枠の中で個々の入所者に適したサービスを

——特養の課題とさくら苑の現況についてお聞かせください。

菊野施設長 “マンパワーの不足”が、どの施設も抱えている大きな課題ではないでしょうか。規制緩和の結果、いろんなところが介護事業に参入してきました。有料老人ホームとかサービス付き高齢者向け住宅といった形で高齢者対象の住まいが増えてきました。

久田看護部長 その結果、介護職員の絶対数が、施設が必要とする人数に追いつかないといった現状があります。

菊野 介護保険制度が始まって、入所者個々の介護計画が必要になりました。在宅の状態をベースにプランを作ると、まちまちの計画になります。それを、施設という枠の中で、いかに理想に近づけるかという難しい課題に直面しています。

職員等の有志でグループを結成し地域行事に参加

——施設を円滑に運営していく上で、地域とのかかわりが大きなウエイトを占めると思いますが、さくら苑ではどのように取り組んでおられますか。

菊野 さくら苑は、平成16年に開設しました。私はその時から勤めていますが、地域への貢献と、地域からのご支援の両面から見て、非常に良好な関係を結ばせていただいていると思います。

久田 地域への貢献としては、清水・新森地区の集会所へ赴き、血圧測定や介護相談等を実施したり、さくら苑独自に、約20世帯の地域の60歳以上の一人暮らしの方を、月2回ご自宅に訪問し、さまざまな相談に対応しております。また、職員等の有志で結成しているグループ「海防主カリホ」は、沖縄舞踏の「エイサー」を披露して、地域の皆さまから大変喜ばれております。昨年も、旭区ふれあ

事例研究 CASE STUDIES

恒例の合同事例研究発表会 ＝第9回発表会から＝ 13題のテーマ 熱こもる研究成果の発表

清水会グループ(医療法人清水会・社会福祉法人清水福祉会)では、毎年恒例行事として、全法人職員参加のもと、「合同事例研究発表会」を行っています。



これは、各年度ごとにテーマを設けて、病院や各施設で発生したさまざまな事例をもとに、これからの対応を考えるとともに、改善した内容を発表し合うものです。その目的とするところは、全職員が、それぞれの職場で抱える課題を真剣に考え、改善方法を見つけ、その成果を持って、患者さまや利用者さまの方々に貢献できるように励んでいくところにあります。第9回となる平成24年度の合同事例研究発表会は、去る2月16日、さくら苑1階デイルームで行われました。午後1時30分に始まった同発表会では、鶴見緑地病院から3題、おひさま園から3題、さくら苑から3題、ケアハウス鶴見緑地から2題、城東こすもす苑から1題、



鶴見緑地苑から1題の計13題が掲げられ、それぞれの発表者から熱のこもった発表が行われました。ちなみに、いくつかのテーマをとりあげると、コミュニケーション困難な患者さまとの関わり(鶴見緑地病院)、介護って難しい～利用者さまが望む本当の介護とは～(おひさま園)、養護の現状とこれから(さくら苑)、褥瘡ケア～褥瘡ケアは日常生活支援～(ケアハウス鶴見緑地)、環境刺激がもたらす作用～豊かさの創造～(城東こすもす苑)、鶴見緑地苑版ユニットケア～私たちが今できること、そしてこれから～(鶴見緑地苑)などが取り上げられていました。発表の後、講評が行われ、合同事例研究発表会は午後4時40分に閉会しました。

クローズアップ close up 鶴見緑地病院【内科】 新ドクター紹介



KAJIURA TAKAYUKI

「前へ 前へ」をモットーに

20年近く、救急医療の現場で診療に携わってきましたが、当院のこれからを考える時、いろんなメディアを使って健康維持、健康増進に関する広報活動を展開していくことが地域貢献の柱の一つになるのではないかと考えています。医師は、仕事というより「生き方」だと思っています。国家試験に合格して国から認められた仕事ではありますが、「職場」である病院を出ても、そこに倒れている人がおれば助けなければならない。それが義務ですから医者というのは生き方だと思えます。常にそういう意識でないといけないと自戒しています。私の母方の実家が、8代続く医師で、幼いころからそうした考え方を刷り込まれてきました。私の好きな言葉である「前へ 前へ」をモットーに、医療の現場に立ち続けていきます。



UENO KEISUKE

健康回復の喜びの声を励みに

診療の現場に立って5年、まだキャリアがない方なので、自分のできることをどんどん増やしていかないとけないという段階です。実家が歯医者で、親せき筋にも医療系の仕事に従事している人が多く、進路に迷うこともなく、医者の道に進みましたが、正解だったと思っています。自分が診療した患者さまが全快し、喜びと感謝の言葉を寄せていただいた時にそれを強く感じます。患者さまによって、病気を深刻に受け止める人、楽観的に受け止める人等さまざまです。その心情を理解した上で診療を進めることが大事だと、自らに言い聞かせています。「臓器を診る」に加えて「人を診る」ことの大切さを痛感します。当院をお訪ねになる地域の皆さまの健康回復、健康増進にお役にたてるよう、診療に励んでいきます。

新施設紹介 New facilities introduction

有料老人ホーム 鶴見緑地の地鎮祭

守口市 特定施設 有料老人ホーム 鶴見緑地の地鎮祭が、4月24日午前10時から、守口市南寺方の同老人ホーム敷地内で、守居神社宮司のもと、(株)司建築設計事務所社長、大豊建設(株)大阪支店長、社会福祉法人清水福祉会理事長はじめ各社・法人の代表が出席して厳粛に挙行されました。同老人ホームは、介護付き有料老人ホームで、住宅戸数は90戸。明年2月オープン予定で、現在入居申し込みを受け付中。

●お問い合わせ 開設準備室 ☎06-6952-9009



平成25年度 清水会グループ入職式

医療法人清水会と社会福祉法人清水福祉会の合同入職式を挙行

清水会グループ



施設・病院の「顔」としての奮闘に期待

平成25年度の清水会グループの入職式が、4月1日、さくら苑の地域交流スペースで、厳粛に行われました。入職式は、清水福祉会理事長あいさつ、辞令交付、入職者全員による自己紹介、幹部職員紹介と進められました。

浜田智志理事長は、清水会グループの各職場に勇んで入職してきた新入職者を心から祝福した上で、「どうか、皆さんは、自らが施設の、あるいは病院の『顔』であることの自覚と誇りを持って、大いに研鑽に励むとともに、若い力で職場を盛り立てていただきたいと思います」と激励の言葉を贈りました。

気になる症状【Q&A相談コーナー】

Q COPDって何ですか？

最近、階段で息切れするようになり
診察を受けると、COPDと聞きました。
COPDって何ですか？



伊達 佳子 医師
DATE YOSHIKO

A 慢性閉塞性肺疾患（COPD）

慢性閉塞性肺疾患とは、今まで「肺気腫」や「慢性気管支炎」と呼ばれていた病気です。階段や坂道を登ると息切れする、同年代の人と同じペースで歩けない、咳や痰が続く・・・それらは、実はこの病気かもしれません。40歳以上の日本人の10人に1人に、この病気の疑いがあります。

COPDの最大の原因はタバコです。タバコの煙で気管支に炎症が起きて咳や痰が出たり、空気の通り道が狭くなったり、肺の働きが悪くなったりして、呼吸が苦しく感じます。診断するためには、問診のほか、肺機能検査やレントゲン検査などを行います。

この病気は肺だけでなく心臓、脳血管や全身に影響を及ぼします。早期診断治療、そしてなにより禁煙がのぞまれます。現在は禁煙治療も一定の条件を満たせば保険で行えます。思い当たる方は早めの受診をおすすめします。



地域交流バザー Bazaar

社会福祉法人 清水福祉会
さくら苑



遊クラブで好評のバザー開催
地域住民の応援を得て豊富な品ぞろえ

さくら苑居宅介護支援センターでは、第7回となる遊クラブ行事として、4月26日、バザーを開催。会場となったさくら苑地域交流スペースは、時ならぬ賑わいを見せました。

近隣の家庭から寄せられた品は、食品類や衣類、アクセサリーなど豊富な品ぞろえになりました。10円コーナーから上は10000円コーナーまで、会場所せましと並べられ、開始の午後2時には60人を超す人たちが会場が埋まる盛況さ。「これいいわね」と次々と品物を買求める姿が目立ちました。満杯の紙袋を手にした壮年からは「またやってや!」との声も聞かれました。

レシピ紹介コーナー 栄養課



管理栄養士 安上 彩
YASUGAMI AYA



春野菜の力!!

旬の春野菜には、ビタミンやミネラルが豊富なうえに、体内の毒素や老廃物を排出するために欠かせない苦み成分・アルカロイドが含まれています。この成分は、腎臓のろ過機能を高めて、体内の余分な熱分や水分を排出する作用や味覚を刺激して胃腸の働きを活発にする働きがあります。

今回のレシピの主役はアスパラガスです。アスパラガスにはビタミンA・C・Eが豊富で、抗酸化作用が強く、老化防止に大変効果があります。その他、アスパラに含まれるアスパラギン酸は、新陳代謝を活発にし、美肌効果や疲労回復の効果が期待されます。

recipe

<材料>アスパラの黒酢サンラータン(4人分)

アスパラ	2本	【A】	
トマト	2個	水	800cc
しいたけ	4個	鶏ガラスープ	大さじ2
卵	2個	黒酢	大さじ5
ラー油	適量	酒	大さじ5
水溶性片栗粉	大さじ3	醤油	大さじ5
塩こしょう	適量		

<作り方>

- 1.野菜を一口大にカットする。※トマトは小さく切りすぎないように気をつける。
- 2.【A】を沸騰させてから材料を入れる。
- 3.材料に火が通ったら塩コショウで味を調え、卵を回しながら入れる。
- 4.水溶性片栗粉でとろみをつけ、お好みでラー油をたらして出来上がり。